

3 ボランティアコーディネーターの育成

[1] ボランティアコーディネーター育成の必要性

ボランティアセンターには、被災者などから様々な依頼や相談が寄せられます。また、短期間に大勢の人員が動くために様々な問題も生じてきます。そのために、災害時のボランティアコーディネーターには、様々な能力や知識が求められます。

従って、ボランティアとしての基礎的な知識をはじめ、現地や本部ボランティアセンターの設置・運営の基本を確実に修得するとともに、災害時の関係法令など、総合的な知識を持つボランティアコーディネーターを育成することが大切です。

研修では、災害の種類や規模などにより、ボランティア対応は変化しますが、様々な災害時に適用される共通事項に焦点を当てます。

また、研修方法としては、基礎的講義のあと、ワークショップやシミュレーションなど、参加体験型の研修を中心とするなど、「自ら参加し、自ら考える」を基本コンセプトに据えることが重要です。

研修の実施に当たっては、NPOなどの関係団体と行政が協働で実施することが望ましいと考えられます。



◀ ボランティアセンター立ち上げのシミュレーション
(災害ボランティアブロック別研修会)



▲ ボランティアセンター設置・運営訓練
(災害模擬訓練)



◀ ボランティアセンターにおける
リスクマネジメントについてワークショップ
(災害ボランティアリーダー塾)

[2] 研修のカリキュラム例

前述の研修目的を達成するために、表12～表13のカリキュラム例が考えられます。

◆表12

● 1 日間のスケジュール		
時 間	項 目	内 容
9:30	開会式 オリエンテーション	
9:45	研修1 解説 「災害ボランティアとは」	災害ボランティアに関する基礎を学びます。
11:00	研修2 解説 「ボランティアセンターの役割とは」	ボランティアセンターの目的や役割、注意点などを学びます。
12:00	休憩	
13:00	研修2 ワークショップ 「ボランティアセンターの目的と組織」	ボランティアセンターの目的を考え、どのような組織が必要なのかを考えます。
14:15	研修3 シミュレーション 「やってみよう！ボランティアセンターの立ち上げ」	仮想ボランティアセンターを参加者で立ち上げ、運営してみます。
16:00	まとめ	参加者の感想や質問などを受け、研修のまとめをします。
16:30	終 了	

◆表13

● 2 日間のスケジュール		
	1 日 目	2 日 目
9:30	開会式 オリエンテーション	講義5 ニーズをつかめ ～被災者と向き合うこととは～
9:40	講義1 ボランティアとは～その概念など～	
10:10	講義2 災害とボランティア ～災害の基本知識ならびに関係法令等とボランティア活動の関係について～	ワークショップ ニーズをつかむ方法は ～どうニーズをつかむのか～
11:10	講義3 ボランティアセンターのしくみ ～なぜ必要なのか～	講義6 マッチングと書類の流れ ～実務を確実に把握しよう～
12:00	昼食・休憩	昼食・休憩
13:00	シミュレーション1 ボランティアセンターを立ててみよう！ ～組織をつくれ、動かせ、確かめろ～	シミュレーション2 リベンジ！ 最高のボランティアセンター を立ててみよう！ ～ボランティアセンターの基本機能は本当に動くのか！じっくりチェック！！～
15:00		
15:45	講義4 ボランティア保険とは	講義7 本部ボランティアセンターの必要性！ 現地ボランティアセンターを支援する機能とは
16:30	終 了	終 了